ボツにされた「戸高発見の真相」

〃眞實の報道〃守れ

共同通信労組が公開質問状

菅生事件の重大なカギをにぎる男戸高公徳を発見した共同通信社会部の記者たちが書いた記事のうち、事件の核心にふれる部分が部長の手でボツにされ、さらに担当記者らに圧迫が加えられた事実が明らかになつた。共同通信労組はこの問題を重視し、社会部長へ公開質問状を発表して真実の報道を守る闘いに立上つている。

ボツにされた記事は「戸高発見の経過（逮捕雑感）」で、それはほぼ次のようなものだつた。—渡辺氏ら六記者が約一ト月にわたる苦心の末、戸高を新宿の春風荘アパートにつきとめたのは三月十三日夜六時。戸高を新宿のバー〃白馬〃に誘い、警察に連絡し、また正木ひろし弁護士に連絡して現場にきてもらつた。正木氏は戸高逮捕請求の告発状を出した。ところが、その間、十三日夜から十四日早暁にかけて共同通信社会部と警察庁幹部との間で▽他社に口外しない▽十四日あらためて会わせる▽正木氏の告発は中止させる、の協定が結ばれ、その結果〃白馬〃での会見は中止された。だが、おかしいことには会見中の〃白馬〃には戸高の連絡で刑事がはりこんでおり、また十四日の会見には警察庁三輪警備一課長が立会つていた。警察当局が戸高をかくまつていたことを裏付けるこの部分がボツにされたため、記事は、戸高が自発的に現われ、〃菅生事件の真犯人〃ではないことを一方的に弁明したようなものになつてしまつた。そのため一般読者や事件関係者、加盟新聞社などの一部からは「警察が共同を利用して戸高を出現させたのではないか」「架空会見記ではないか」などとみられた。

記者たちは〃ボツ〃に抗議して荒尾社会部長に「いまからでもいいから真相をのせてくれ」と要求したが、部長はそれに応じようとしないばかりか「真相を他言すれば個人の問題だ」と暗にクビをほのめかした。

四月一日夜、組合の社会班会議はこの問題について全員一致で荒尾部長に公開質問状を出すことをきめ、三日質問状を提出した。質問の要旨は、(1)なぜ〃逮捕雑感（戸高発見の経過）〃をボツにしたか (2)検閲の動機と真意は何か (3)真実の追及は必要がないのか（一記者が菅生出張の延期申請を拒否された） (4)取材ソースにワクがあるのか（取材上で共産党員と接触するのを禁止するか）で、担当六記者は「部長が態度を改めなければ、スクープにあたえられた局長賞を返上する」ことをきめた。さらに十一日、編集各班の合同班会議でもこの問題を追及することをきめた。

荒尾部長は十日回答書を出し、「質問状の内容は偏見にとらわれている。私は社の編集方針にしたがい、事実の客観的報道に徹し、慎重な取扱いをしたまでである」とのべた。これに対して社会班は十五日の班会議で、回答書を不満とし、「あくまで、当日の真相を公けにし、真実の報道を行う」態度をきめた。

その結果、「戸高発見の経過」は二十二日からの公判を前にして、二十一日朝刊用記事として出稿されたが、荒尾部長はなお当時の態度は正しかつたという見解をかえていない。組合側は「記者に身分上の不安を感じさせては真実の報道は守れない」と、ひきつづき社側と交渉する態度をきめている。

駅で構内デモ

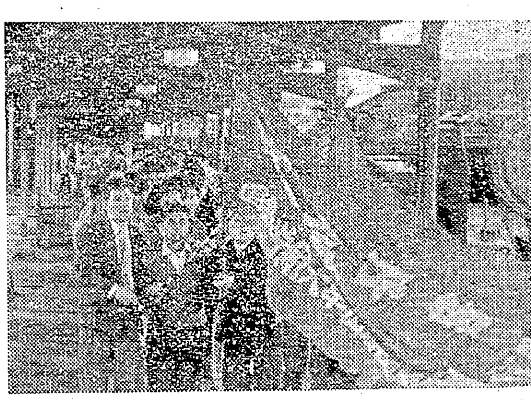
国鉄の職場大会を支援

大牟田

国鉄を中心とする公労協九組合（国鉄、機労、全逓、全電通、全専売、全林野、アルコール専売、全印刷、全造幣）は、五月十一、十二の両日時間内職場大会をひらいて「春闘処分」の撤回を求めた。十一日国鉄労組は約二百五十駅、客貨車区、電務区など全国約三百カ所（約三万人参加）で、午前九時から三時間の職場大会、機労も二十六カ所で職場大会に入つた。また、東京の各地で官憲の介入があつたため、東京機関区東京電務区、品川電務区などが十時半から二時間の抗議職場大会に入つた。このため全国で貨車の運休約三百七十本（当局の計画運休もふくむ）客車の運休十二本が出たほか、列車の延発者が起つた。

この日国鉄の闘争を支援するため官公労民間労組が組合員を動員し乗客を説得し右翼の挑発を防いで国鉄労組を守つた。動員された他労組員は東京の三千四百人、新潟の一千人をはじめ全国で九千人をこえた。なお、中闘指令を拒否したと伝えられた大阪、盛岡地本などの分会も、十一日午後職場大会を行つたり、順法闘争などで闘争に参加した。

国鉄労組のほか、全電通が午前八時二十分から電電公社本社、中央電話局などで約一時間の職場大会全逓が午前中東京の郵政本省前で抗議集会を行つた。十二日にも前日と同じ規模の実力行使を行つた。



大牟田駅でもこの日（十一日）職場大会を開いたが、とくにこの日は三鉱労組も中央委員会を三作講堂で開催しており、津城国鉄大牟田支部長は委員会に出席して国鉄当局や政府の不当処分について経過を報告、こんどの共闘支援を要請した。

委員会では一時議事を中止して午前十時半、小雨の中を約三百名が駅へ向い職場大会を激励して、国鉄労組員とともに構内をデモつて春闘処分反対を抗議した。また北岡副組合長から大牟田駅長へ抗議を行い、このことを当局へ申伝えることにさせた。

希望採訪

闘争のバツクボーン

新装の労働金庫本店

「ヤア今日は」と見参したのは労働者の銀行、福岡労働金庫本店である。西鉄の終点岩田屋デパートより約三〇〇メートル薬院に寄つた、線路の側に工費八千万円でつくられた堂々たる建物がそれた。早速三池労組出身の労金理事藤木勝儀氏（本所支部）より案内と説明をして貰つた。

記者は藤木常務の案内で一階営業課を通つて二階の役員室へ参ることになつたが、「軍隊時代鉄で歩く」ことを教えられ靴に鉄鋲をうつていたものだから総ゴム張りの床面に危く尻もちつくところだつた。二階の役員室は普通銀行であつたら重役室である。まことに立派なものであると感心しながら話を聞いた。

記者 立派ですね。本店は全部で何名いられるのですか

藤木 役員二名、本部長以下三十六名で運営しています

記者 支店はいくつですか

藤木 八幡九名、田川八名、大牟田十四名、門司六名、飯塚十名、若松四名、山田四名、小倉五名、久留米四名の外高田出張所に三名です

記者 預金や貸付はどのようになつていますか

藤木 預金は三月末で十六億三千万で、貸付は十億六千万位になつています

記者 支店は大牟田が一番大きいわけですね

藤木 そうですね、大牟田の支店は東京八重洲口の支店と一、二位を争う位いで、預金も四億を突破していますし、とくに三鉱労組は上得意さんというところですね

記者 労金加入や八幡製鉄労組や、三鉱労組あたりが大きい方ですね、小さい方では何人位いのところが加入していますか

藤木 十名というところもありますよ。また組合だけぢやなくて、三池の主婦会や飯塚、田川の主婦会の預金が目立つて来て心強いものがあります

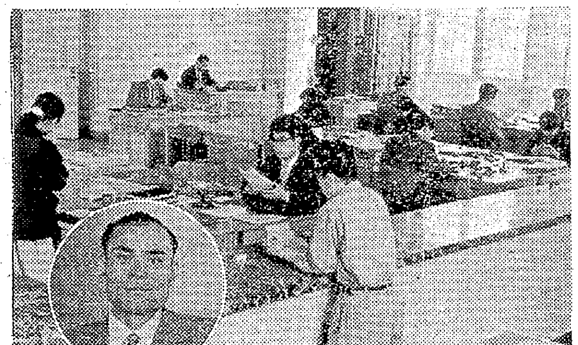
記者 全国に労金が出来ていますが、福岡県の場合成績はどうですか

藤木 東京、北海道、福岡というのが預金の順位で、出資金は全国一位です

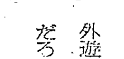
東京が預金の多いのは、各単産の上部の事務所が東京にほとんど集つているので多いのは当然でしょう。北海道も労働者の数からいつても矢張り預金が多くなりますね

× × ×

西鉄線路はとり払われ、福岡市の発展とともに現在の高架鉄橋になり、労金前は大広通りになるということで、福岡市の中心地に位置することになる。藤木常務は最後に預金される労働者や、その家族の人々に出来るだけのサービスが出来るよう努力したいと結んだ。



【写真は労働金庫と（円内）藤木常務】



「ダイヤ混乱」

外遊日程は大丈夫だろうな。

—岸首相—

（寛 太）

俺にもいわせろ

▲みんなが云いたい事をみんなが聞くべきだ▲一口が一生を明るくする▲天性は苦労の中から

生活協同組合と内部監査

三池炭鉱労働組合の生活協同組合設立への諸活動が、しだいに活発になつて来つつあることは誠に喜ばしいことだと考えます。しかしながら生活協同組合は、その取扱高が移大な金額にのぼる上に、組合員にとつては誠に不慣れな商人との間の商取引を行わねばなりませんので色々と間違いの発生する機会も多く、また商人からの誘惑も盛んに行われることと思います。したがつて日常の会計、経営業務にたいする組合員の強い監視と、内部監査機構の整備充実が非常に必要になつて来るものと考えます。

私は職業柄、前記のような間違い、誘惑の幾多の実例を知つておりますので、内部監査機構の充実整備がいかに必要かを痛切に感じております。

三池炭鉱の生活協同組合設立に際しては、是非この点を充分ご考慮に入れ、組織の立案をされるようお願い致したいと思います。

物品の仕入担当者にたいする商人の誘惑は、商人間の納入競争がはげしくなればなる程盛んになりますが、さいきんは全く目にあまるものもあります。これらの費用は結局仕入の原価の中に入り、組合員は高い品物を買わされるという結果になるわけです。物品の管理、保管方法が悪ければ腐敗したり、盗難にあつたりして結局これも原価に入つて来ます。銀行預金、現金の管理が大切なことは皆様よくご存知の通りです。

その他まだまだ沢山ありますがこれらの事柄が間違いなく整然と行われるように日常目をひからして監査し、一円でも安い品物を組合員に供給し、しかも赤字を出さずに運営して行くように助言するのが内部監査の役目ですから理事長に直属した監査事務局を設置し有能な人物を採用して機動的な監査を行うべきでしょう。

資本主義社会の中にあつて国家の保護の薄い労働者が団結して生きて行くためには、生活協同組合は是非必要な組織ですから一日もはやく設立されるよう期待しますが、私の立場からは内部協同組合の内部監査機構の整備充実の必要をとくに痛感している次第です。

（公認会計士 杉原 実）

単価制に異議あり

まつたく通気の硬かべほど馬鹿らしいものはない。考えてみると二日連続で約七坪の硬かべが一日に二万づつとは、しかも天高十尺厚さ四十七尺巾十七尺硬盤で、充填の岩巻は天高六尺厚さ五尺巾四尺でしかも三人あるいは四人で平均一人二万以上はとるときく。通気の硬盤をやるときは朝から休憩もせずに時間まで連続で、それに作業現場は排気道の中で天井側壁は悪化し、人鉄赤水の中で良心的に作業をしなければならない。しかも表面は充填の表面のように粗製らん造にはできないのである。そして炭混入で二十%から三十%は差引かれるのである。

なぜこのように単価が安いのかまつたく馬鹿らしくて馬鹿らしくて作業する気もしない位である。しかも検収がきて作業量にケチをつければ、われわれはまつたく情なくなつて来る。このままではわれわれはがまんできん。何とか外の職種と変らなければと。

採炭、掘進は通気の硬盤をやるものなら出来ないことはないと思う。通気の人間がほかの職種に変りたいと思つているのが約半分以上はいるだろう。このの ち通気の人間はクシの歯がぬけるようにだんだん少くなるだろう。そのC作業も月に多くして四つか五つするかしない位のものである。

いつそのこと単価制廃止かまたは全作業単価制にするか、単価制そのものに大きな矛盾があると思う。

いろいろと不平をならべたがこれは自分一人の不平ではなかろうと思う。現にこの問題で部内では一、二件問題がおきたこともあるし、この不平がいまや坑内全般に拡がりつつある。そしていつか爆発するかもしれない。

岩片づけにしても、掘進と通気とは比較にもならない。職名、仕繰でも岩片づけして往まで二、三本打つて来ても二、三分である。このの種のものは問題ないにしても、何か矛盾を感じるのである。

このことを調査検討して何とか善処方をお願いする次第です。

（三川 通気ぐらぐら生）

組合改選に望む

もう組合改選も間近になつて、職場や、地域で改選のことで、話しが出ていると思います。

いま会社が計画しているオートメイション化による五カ年計画、それにともなう人員過剰による首切りを予想しなくてはならない。こんな重大な時機に来ている今日われわれは改選に望むのだ、組合では今年来年が一番大切だといつている。私たちは今度の選挙にはいままでより以上真剣に考えて改選にあたらなくてはならないと思う。われわれはいままで十数年間を反省して見ると、いろんな買収（酒を飲まされるとか）義理や人情で選挙してはいなかつただろうか？。もし、こんな人がわれわれ組合員の代弁者になつたら、組合員また組合はどうなるかは、私が書かなくても答ははつきりで来ると思う。

われわれ組合員がつね日頃考えている組織強化、組合発展は組合改選につながつていると思う。日常われわれ組合員の手となり足となりいつも先頭になつて一生懸命闘つてくれる人を職場、地域、支部、本部にと、どしどし送りだそうではありませんか。昨年のような不明朗な選挙ではなく、今年はわれわれ組合員の〃真の代弁者〃を探して新鮮な気持で選挙に望みたい。また組合員一人一人が自分の手で組合を明るく、強く育成してゆくことを私は最後に力強く書いてペンをおきます。

（三川乙方開発 中尾幸義）

驚く紙の天井

こゝ十日余り雨の降る日が長いのにウンザリしている一人だが、それというのも社宅の天井張りが戦時中の紙の天井だからである。ある者は坑内天井より悪るかといつた。本当に飯食つている間も妙なやつが落ちて来る。何んとか営繕ができないものだろうか。

（三川 一言居士）

浴場ラジオ

浴場のラジオの件に付て一言。せつかくご親切に設置していただいた浴場のラジオも、いよいよ野球シーズンを迎えて非常に喜ばれておりますが……。せつかくのよい設備も音楽は別として非常に聞きとり難いので何とか善処方お願いいたします。

（三川 落書より）

天井が低い

上層東の採炭ですが切羽がひくくて皆んな神経痛ばかりです。乙方ばかりがのけものにされているように思いますから、乙方にもはらいをつくるようにお願いいたします。

（三川 落書より）

菅生裁判に思う

四月二十二日より三日間福岡高裁で行われた菅生事件の裁判を病床より聞き、検事と戸高証人のなれあい裁判にまつたく不満を感ずるとともに、われわれ大衆の力で検察当局の不当を徹底的に追及し佐賀の日教組幹部をはじめ労働者弾圧にやつきになつている、反動政府を打倒しなければならない。そして公正なる裁判ができるようわれわれはがつちりと団結し、闘いへの第一歩を推し進めたい。

（三川 藤木 繁）

責任感の強い人を

いよいよ組合の改選も近まつて来た。改選期になると組合事務所へ行けば空つぽで、組合員の苦情処理どころか、自分の当選することに事前運動に走りまわつている私たちは組合員のお気嫌とりに仕事をスツポカして選挙運動する者や、人の悪口をいつて歩く人が立候補したら、よく吟味して本当に組合員大衆のため最後まで責任もつて仕事の出来る人を選ばなくてはならないと思います。

過去一年間、再び立候補した人がどんな仕事をしたか、また新しく出る人が本当に責任をもつて仕事が出来るかをよく考えて投票しましょう。

（三作 SOS生）